取扱説明書

S51SE

はじめに

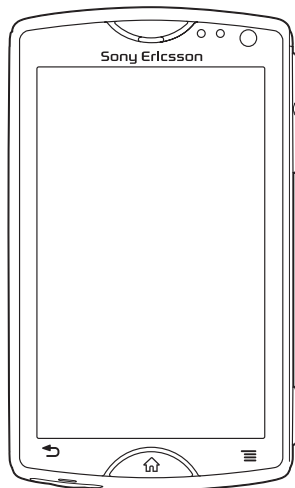
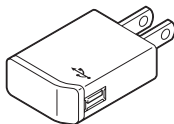
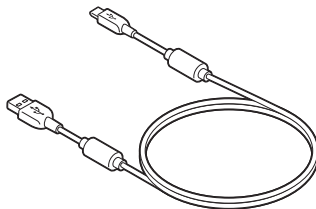
このたびは、携帯電話S51SE（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。不明な点がございましたら、お問い合わせ先（P.181）までご連絡ください。

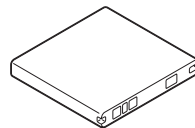
ご利用いただくにあたって

- 本機はイー・モバイルの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてご使用になれます。
  This product can be used in the coverage that EMOBILE offers and the coverage of the international roaming.
- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本機は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本機は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- EM chip（USIMカード）を取り付けていない状態では一部使用できない機能があります。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使いかたを誤ったときや静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは登録している情報が消失するおそれがありますが、当社は一切の責任を負いません。
- 本機に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。

お買い上げ品の確認

お買い上げ品には、本機と付属品が同梱されています。
次の製品がすべて揃っていることをご確認ください。

- S51SE本体(保証書、リアカバー含む)

- ACアダプタ(PCS51SEZ10)(保証書含む)

《ACアダプタ》

《USBケーブル》

- 電池パック(PBS51SEZ10)

- かんたんガイド
- ご利用いただくにあたって
- イヤホンマイク(試供品)
- カラーリアカバー(ダークブルー/ダークピンク)(試供品)
- microSDカード(2GB)※1(試供品)

※1 お買い上げ時には、あらかじめ本機に取り付けられています。
また、microSDカードを取り付けていないと、一部使用できない機能があります。

本書の使いかた

本書では、次の方法で知りたい機能やサービスなどの説明が記載されている箇所を検索できます。

■ 索引を利用する

画面に表示される機能や利用するサービス名から、説明が記載されている箇所を検索できます。

■ 目次から

説明項目のタイトルから、説明が記載されている箇所を検索できます。

本書での表記について

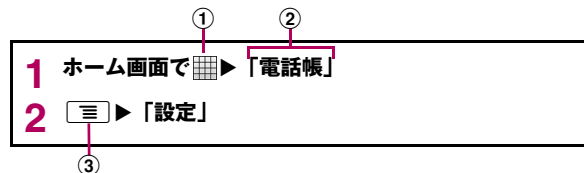
- 本書において「S51SE」は「本機」と表記しています。
- 本書で説明している画面、操作手順などは、お買い上げ時の設定を例に掲載しています。
- 本書内の画面やアイコンはイメージ画像であり、実際の画面とは異なる場合があります。また、予告なく変更することがあります。

本書の説明の見かた

本書では、P.4のように本機の機能やサービスについて説明しています。

■ 操作手順の表記について

本書では、メニュー操作など続けて行う操作手順を簡略化して次のように表記しています。

例：ホーム画面に表示されているアイコンを操作し、アプリケーションやメニュー項目などを続けて選択する操作手順

① 名称表示のないアイコン
② 名称表示のあるアイコンやメニューなどの選択項目
③ 本機のキー

また本書では、キーを1秒以上押し続ける操作を「長押し」と表記しています。

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーを簡略化して説明しています。詳細については、「各部の名称と機能」（P.29）をご参照ください。

■ページ内の記載内容

本項目の説明記載、およびページはサンプルです。本書の実際の記載とは、内容が異なります。

目次

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。

■ 以下の注意事項は、ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容が記載されていますので、よくお読みの上、必ずお守りください。

■ 本機の故障、誤作動または不具合などにより、通話や通信が困難となり、お客さま、または第三者の方が受けられた損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 絵表示の説明

絵表示とその意味は次のとおりです。内容をご理解の上、本文をお読みください。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される、および、物的損害の発生が想定される」内容です。

■ 絵表示の意味

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。	水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

1.S51SEの取り扱いについて

⚠危険

分解、改造をしないでください。
なお本機の改造は電波法違反になります。

禁止

強い日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。
発熱、発火、機器の変形、変色や故障の原因となります。また、本機が高温になり、やけどの原因となる可能性があります。

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。

濡れた手で触らないでください。

浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。
発熱、発火、感電や故障の原因となります。

水濡れ禁止

コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。
液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。

水濡れ禁止

水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠警告

必ず専用の機器をご使用ください。
指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。

車両の運転中に本機を使用しないでください。
交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。

航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。
電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。

歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分にご注意ください。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

指示

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切り、本機の使用を控えてください。
電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。
- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、電源を切り、本機を使用しないでください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切り、本機を使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
- 高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。
  電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
  ※ 影響を受けるおそれがある機器の例：
  心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。心臓ペースメーカーやその他医療用電子機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売業者にご相談ください。

本機について、次のことをお守りください。
発熱、発火、破裂や感電の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
- ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では使用しないでください。
- 本機に無理な力を加えないでください。

禁止

すき間から異物を入れないでください。
万一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.181）までご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態には、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、電池パックを外してください。
また、パソコンとUSBケーブルで接続中に異常状態になった場合は、パソコンから取り外し、本機の電源を切り、電池パックを外してください。
そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。
煙が出なくなったことを確認してお問い合わせ先（P.181）までご連絡ください。

落雷のおそれがあるときは、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、電源を切ってください。
落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。

⚠注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障の原因となります。

自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。
安全走行を損なうおそれがあります。

人が密集している場所では、使用しないでください。

本機を長時間肌にふれたままご使用になると、低温やけどになるおそれがあります。特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

故障の原因となりますので、ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。

指示

皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。
本機は以下に記載の材料の使用や表面処理を施しております。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（フロント）	PC樹脂	UV塗装処理
ハードウェアキー（ホームキー）	PMMA樹脂	-
透明板（ディスプレイ）	強化ガラス＋PET樹脂	ハードコート処理
透明板（受話口）	PMMA樹脂	-
ホームキー周辺部	PMMA樹脂	不連続蒸着＋UV塗装処理
microUSB接続端子カバー	TPU樹脂	-
イヤホンマイク接続端子	PBT樹脂	-
透明板（通知LED）	PC樹脂	-
ハードウェアキー（電源キー/画面ロックキー）	PC樹脂	UV塗装処理
ハードウェアキー（音量キー/ズームキー）	PC樹脂	不連続蒸着＋UV塗装処理
ハードウェアキー（カメラキー）	PC樹脂	不連続蒸着＋UV塗装処理
側面飾りパネル	PC樹脂/ABS	不連続蒸着＋UV塗装処理
透明板（カメラレンズカバー）	PMMA樹脂	AR塗装処理＋AS塗装処理
透明板（フォトライトカバー）	PMMA樹脂	-
外装ケース（リアカバー）	PC樹脂	PU塗装処理（ブラック／ホワイト） UV塗装処理（ダークピンク／ダークブルー）

指示

小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。
間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。

指示

3D画像機能については、次のことをお守りください。
- 本機で撮影した3D画像を3D対応モニターでご覧になる場合、長時間見ないようご注意ください。目の疲労、疲れ、気分が悪くなるなどの不快な症状が出ることがあります。
- 3D画像を視聴するときは、定期的に休憩をとることをおすすめします。必要な休憩の長さや頻度は個人によって異なりますので、ご自身でご判断ください。
- 不快な症状が出たときは、回復するまで3D画像の視聴をやめ、必要に応じて医師にご相談ください。本機に接続する機器やソフトウェアの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 小児（特に6歳未満の子）の視覚は発達段階にあります。小児が3D画像を視聴する前に、小児科や眼科などの医師にご相談ください。大人のかたは、小児が上記注意点を守るよう監督してください。

禁止

クレジットカードなどを本機に近づけないでください。
クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。

2. 電池パックの取り扱いについて

■ 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

⚠危険

指示

電池パック（リチウムイオン電池パック）について、次のことをお守りください。
発熱、発火、破裂や感電の原因となります。
- 本機で使用できる電池パックは付属の電池パックPBS51SEZ10のみです。これ以外の電池パックは使用しないでください。
- 装着するとき、電池パックの向きが決められています。本機にうまく装着できないときは、無理をしないでください。電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。
- 充電には、付属のACアダプタPCS51SEZ10以外のものを使用しないでください。また、電池パックは指定機器以外の機器には使用しないでください。
- 直接日光の当たる所や、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温の場所に放置しないでください。
- 針を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
- 外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
- 分解、改造、ハンダ付けをしないでください。
- 水や火の中に投入したり、加熱しないでください。
- 端子をショートさせないでください。金属小物（鍵、アクセサリー、ネックレスなど）と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
- 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口等に直接接続しないでください。
- ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では電源を切ってください。

指示

電池パックからもれた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。
失明のおそれがあります。

指示

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。

水濡れ禁止

水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠警告

指示

次のことをお守りください。
液もれ、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
- 濡れた手で触らないでください。
- コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。
- 水や海水に浸けたり、雨滴などで濡らさないでください。万一、濡れた場合には、直ちに使用をやめてください。
- 電池パックから液がもれたり異臭がするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。
- 液もれ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。
- 充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。

指示

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.181）までご連絡ください。
また、パソコンとUSBケーブルで接続中に異常な状態になった場合は、パソコンから取り外し、本機の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.181）までご連絡ください。
そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。

⚠注意

指示

充電は必ず周囲温度5℃～35℃の範囲で行ってください。

指示

次のことをお守りください。
- 小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。
- 乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が本機から電池パックを取り出さないように注意してください。間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

指示

電池パック内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

指示

電池パックを本機に装着する際に、サビ、異臭・発熱その他異常と思われたときは、電池パックを本機に装着しないでお問い合わせ先（P.181）までご連絡ください。

3. ACアダプタの取り扱いについて

⚠危険

指示

ACアダプタについて、次のことをお守りください。
発熱、発火、破裂や感電の原因となります。
- 分解、改造をしないでください。
- 火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
- 濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

⚠警告

指示

本機で使用できるACアダプタは付属のACアダプタPCS51SEZ10のみです。これ以外のACアダプタは使用しないでください。

指示

このACアダプタはコンセントに直接接続してください。
タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。

指示

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。
すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.181）までご連絡ください。
また、パソコンと接続中に異常状態になった場合は、パソコンから取り外し、本機の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（P.181）までご連絡ください。

禁止

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。
ACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。

濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

水濡れ禁止

水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示

次のことをお守りください。
発熱、発火、破裂や感電の原因となります。
- ACアダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
- ACアダプタに針金などの金属を差し込んだりしないでください。
- USBケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとUSBケーブルを傷め、火災や感電の原因となります。

電源プラグを抜く

落雷のおそれがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本機の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

電源プラグを抜く

使用されないときは、安全のため、ACアダプタをコンセントから抜き、USBケーブルを本機から外しておいてください。

⚠注意

禁止

ACアダプタを抜くときは、USBケーブルを引っ張らないでください。
USBケーブルが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

指示

火災や感電の原因となることがあります。次のことをお守りください。
- 周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲でご使用ください。
- 直射日光の当たる場所で使用および放置しないでください。
- ほこりの多い場所に置かないでください。
- 落下させたり衝撃を与えないでください。
- USBケーブルの根元部分を無理に曲げないでください。
- 重いものを載せないでください。
- 電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 布などでくるまないでください。

指示

小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。
感電やけがの原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない所に保管してください。

4. USBケーブルの取り扱いについて

⚠危険

指示

USBケーブルについて、次のことをお守りください。
発熱、発火や感電の原因となります。
- 分解、改造をしないでください。
- 火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
- 濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

⚠警告

指示

本機で使用できるUSBケーブルは付属のUSBケーブルのみです。これ以外のUSBケーブルは使用しないでください。

指示

次のことをお守りください。
発熱、発火や感電の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、入れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- 端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。
- 雷が鳴り出したら、USBケーブルには触れないでください。

⚠注意

指示

小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。
感電やけがの原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない所に保管してください。
間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。
故障の原因となります。

指示

USBケーブルを取り外す場合は、ケーブル部分を引っ張らずプラグ部分を持って抜いてください。
ケーブル部分を引っ張るとケーブル部分が傷つき、感電、火災の原因となります。

禁止

USBケーブルの上に重いものを載せたりしないでください。
感電、火災の原因となります。

禁止

USBケーブルの根元部分を無理に曲げないでください。

5.EM chip（USIMカード）の取り扱いについて

⚠警告

指示

EM chipを本機へ取り付けや取り外す際、手や指を傷つける可能性があります。また、取り付け、取り外しの際には過剰な力を加えますと故障の原因にもなりますのでご注意ください。

水濡れ禁止

水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠注意

禁止

EM chipのIC部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。
不要なIC 部分への接触は避けてください。

分解禁止

分解や改造はしないでください。
データの消失や故障の原因となります。故障した場合、当社では一切の責任を負いかねます。

禁止

火のそばやストーブのそばなど高温の場所で使用および放置しないでください。
溶解、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。

指示

本機を使用中、EM chip自体が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

指示

EM chipは当社が指定した機器にてご使用ください。
指定機器以外で使用した場合、データの消失や故障の原因となることがあります。なお、当該要因による不具合が発生した場合、当社では一切の責任を負いかねます。

禁止

落としたり、濡らしたり、曲げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりすることは、変形、破損、故障の原因となります。

禁止

低温・高温・多湿・ほこりの多いところでの保管は避けてください。
故障の原因となります。

禁止

電子レンジなどの加熱調理器や高圧となる容器にEM chipを入れないでください。
溶損、発熱、発煙やデータの消失、故障の原因となります。

指示

小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。
感電やけがの原因となります。

指示

小児や乳幼児が誤ってEM chipを飲み込むなどの事故やけがを防止するため、EM chipは、小児や乳幼児の手が届かないところに保管してください。

禁止

その他、本来の用途とかけ離れた方法での使用はデータ消失や故障の原因となりますので、ご注意ください。

6.イヤホンマイクの取り扱いについて

⚠危険

指示

イヤホンマイクについては、次のことをお守りください。
発熱、発火や感電の原因となります。
- 分解、改造をしないでください。
- 火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。

⚠警告

指示

次のことをお守りください。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、入れないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- 濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

禁止

自動車などを運転中にイヤホンマイクなどを使用しないでください。
事故の原因となります。

禁止

歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、イヤホンマイクなどの音量を上げないでください。また、周囲の交通、路面状態には気を付けてください。
事故の原因となります。

⚠注意

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。

禁止

イヤホンマイクなどのコードを持って携帯電話を振り回さないでください。
本人や他の人に当たったり、コードが切れるなどして、けがなどの事故の原因となります。

禁止

イヤホンマイクなどを使用するときは、音量に気を付けてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためる原因となります。

指示

小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。
けがなどの原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

指示

お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

7. リアカバーの取り扱いについて

⚠注意

指示

リアカバーを本機へ取り付け、取り外す際、手や指を傷つける可能性があります。
また、取り付け、取り外しの際には過剰な力を加えますと故障の原因にもなりますのでご注意ください。

指示

リアカバーの角はとがっていますので、取り扱いには十分ご注意ください。また、リアカバー（同梱品含む）を取り外した際は、安全な場所に保管ください。

ご利用上のお願いとご注意

■ 共通

- 本機は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。
  故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
  - 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。
  - 冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。
  温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
- 落としたり強い衝撃を与えたり曲げたりしないでください。
- 落としたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。
  この場合、保証の対象外となります。
- 汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
  アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、科学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。
  衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
- 無理な力がかかるような場所に置かないでください。
- 荷物のつまったカバンに入れるときは、重いものの下にならないようご注意ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

■ S51SE

- 使用中に本機が温かくなることがありますが手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。そのままお使いください。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。
- お客さまご自身で本機に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットなどに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。またカバンの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
- 本機を直射日光の当たる所に放置しないでください。
  変色を起こす場合があります。
- 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。
  画面などを傷めることがあります。

- 本機の上に書類などをのせないでください。
  誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。
- 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒に入れたり、バッグの底に入れないでください。
  入れかたや取り扱いかた（誤って、ぶつけたり落とすなど）によっては、破損の原因となります。
- 使用中に、強い磁石を近づけないでください。
  故障の原因となります。
- スマートフォンは最新のソフトウェアやアプリケーションを確認するための通信、データの同期をするための通信など、一部自動的に通信を行う仕様となっています。データを自動で同期することで常に最新のデータを確認したり、より便利にご利用いただくことができますが、自動で通信が行われた場合もデータ通信料が発生します。

■ 電池パック

- 電池パックは消耗品です。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所に保管してください。
  長時間使用しないときは、使い切った状態で本機から外し、保管してください。
- 電池パックの角はとがっていますので、取り扱いには十分ご注意ください。

■ ACアダプタ

- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、プラグを変形させないでください。

■ EM chip

- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お客さまご自身でEM chipに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- EM chipを本機に取り付けるときや取り外しのときに注意してください。
  必要以上の力をかけると、手や指を傷つけたり、EM chipの破損の原因となります。
- EM chipは当社指定のものを使用してください。
  指定以外のものを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。
- 他社のICカードを本機に挿入した場合、お客さまの責任となり、当社は一切の責任を負いません。
- IC部は傷つけたり、ショートさせたりしないでください。
  故障の原因となります。
- 使用中、EM chipが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。

■ カメラ

- カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。

- お客さまが本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為等を行う場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシー等にご配慮ください。
- 販売されている書類や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

■ microUSB接続端子／イヤホンマイク接続端子
- microUSB接続端子／イヤホンマイク接続端子にゴミやほこり・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。
それらが入ると、故障や記録内容の消失の原因となります。

■ 液晶表示
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはカラー液晶ディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 画面や本機に強い力を加えたとき、画面の一部が一瞬黒ずむことがありますが、故障ではありません。

■ ストラップ
- ストラップホールには、携帯電話用などに販売されている市販のストラップを取り付けることができます。ストラップの種類によっては取り付けられない場合もありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ストラップを取り付けた状態でストラップを持って振り回したり、ストラップを強く引っぱるなどストラップホールに強い力が加わる行為は行わないでください。
故障や破損の原因となります。

■ 公衆の場で使用するとき
- テレビ、ラジオ、携帯電話機など電磁波が発生する物の近くで使用しないでください。お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

注意事項

取扱説明書の内容は、予告なく変更されることがあります。取扱説明書では内容の正確さを期するためにあらゆる努力をしておりますが、取扱説明書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示、黙示を問わず、内容を一切保証するものではありません。
無線機器を正しく安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」および「ご利用上のお願いとご注意」「Bluetoothおよび無線LAN使用に関するご注意」をよくお読みください。

Bluetoothおよび無線LAN使用に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行うか、使用場所を変更してください。

周波数帯域について

本機のBluetoothおよび無線LAN搭載機器が使用している周波数帯は、本機に以下の表記で記載されています。

2.4FH1/DS4/OF4
■■■

2.4：周波数2400MHz帯を使用する無線装置であることを示します。
FH/DS/OF：変調方式がFH-SS、DS-SS、OFDMであることを示します。
1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
■■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

- 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- 無線LANを海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限される場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認の上、ご利用ください。

良好な通信のために

- 他のBluetooth機器とは見通しの良い場所で通信してください。障害物や建物の構造によっては通信距離が短くなる場合があります。
- 電子レンジからの影響を受けやすいので、少なくとも3m以上離れた場所でご使用ください。また、AV機器・OA機器などの電気製品からは2m以上離して通信をしてください。正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの受信障害（映像や音声にノイズが発生するなど）の原因になったりする場合があります。
- 他の無線機や、放送局の近くでは正常に通信ができない場合があります。このような場合には通信場所を変更してください。
- 他のBluetooth機器との間に金属物や、鉄筋、コンクリートなどがある場合には電波が届かずに通信できない場合があります。

無線LANに関するお願い

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

無線LANとBluetoothとの干渉について

802.11b/g/nの無線LAN機器と、本機などBluetooth機器は同一の2.4GHz帯を使用するため、近い場所に無線LANのアクセスポイントや端末があり、運用されている場合は、Bluetooth機器との間で電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不良になる場合があります。このような場合は、本機を離れた場所でお使いいただくか、または使用していない機器の電源を切るなどにより電波障害による干渉を防ぐようにしてください。

セキュリティに関するご注意

- 本機のBluetooth通信機能には、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用していますが、設定内容によってはセキュリティが十分機能しない場合があります。Bluetoothによる通信を行うときは十分ご注意ください。

- Bluetoothを使用した通信からデータや情報が漏洩したとしても、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合以下のような問題が発生する可能性があります。
  - 通信内容を盗み見られる
    悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
  - 不正に進入される
    悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

免責事項について

- 火災および地震などの災害、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した静止画、動画データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがございますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 連絡先など、お客さまが登録された内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。登録された内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容はあらかじめメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

輸出管理規制について

本機及び付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。本機及び付属品を輸出する場合は、お客さまの責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省へお問い合わせください。
The products and accessories may be subject to the application of the Foreign Exchange and Foreign Trade Act and other related laws and regulations in Japan. In cases of exporting the products and accessories, customers are requested to follow the necessary procedures at their own responsibility and cost. Please contact the Ministry of Economy, Trade and Industry of Japan for details about procedures.

知的財産権について

■ 著作権・肖像権について

お客さまが本機を利用して撮影またはインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客さまが本機を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

■ 商標について

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 「Bluetooth」は、Bluetooth SIG. Inc.の登録商標であり、ソニー・エリクソンはライセンスに基づいて使用しています。
- 「Wi-Fi®」は、Wi-Fi Alliance®の商標または登録商標です。
- 「Liquid Identity」ロゴ、「PlayNow」「Timescape」および「TrackID」は、Sony Ericsson Mobile Communications ABの商標または登録商標です。
- 「APP NAVI」はソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- 「TrackID」では、Gracenote Mobile MusicIDの技術を使用しています。
  「Gracenote」および「Gracenote Mobile MusicID」は、Gracenote, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Media Go」は、Sony Electronics Inc.の商標または登録商標です。
- 「BRAVIA」「ブラビア」「POBox」「Sony」は、ソニー株式会社の商標または登録商標です。
- 「POBox」は株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所とソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社が共同開発した技術です。
- “xLOUD”はソニー株式会社の商標です。
- 「3GPP」はETSIの商標または登録商標です。
- Pocket WiFiは、イー・アクセス株式会社の商標です。
- Google、Googleロゴ、Android、Androidロゴ、Androidマーケット、Androidマーケットロゴ、Gmail、Googleマップ、Googleトーク、YouTubeおよびYouTubeロゴ、Picasaは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- 「Facebook」は、Facebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Twitter」はTwitter, Incの商標または登録商標です。

- 「Ericsson」は、Telefonaktiebolaget LMEricssonの商標または登録商標です。
- mixi、mixiロゴは、株式会社ミクシィの登録商標です。
- DLNA is a trademark or registered trademark of the Digital Living Network Alliance.

- 「Microsoft」「Windows」「Outlook」「Windows Vista」「Windows Server」「Explorer」「Windows Media」と「Exchange」および「ActiveSync」は、米国またはその他の国（あるいはその両方）におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
- 本製品は、Microsoftの知的所有権によって保護されています。本製品の技術を、Microsoftのライセンス許可を受けずに使用または配布することは禁止されています。
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Playerテクノロジーを搭載しています。
  Adobe Flash Player Copyright© 1996-2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
  Adobe、Flash、およびFlashロゴはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、MPEG-4ビジュアルおよびAVC特許ポートフォリオライセンスのもとで、消費者が商業目的以外で個人的に使用するために提供されており、次の用途に限定されます。（i）MPEG-4ビジュアル標準（以下「MPEG-4ビデオ」）またはAVC規格（以下「AVCビデオ」）に準拠したビデオのエンコード、および/または（ii）商業目的以外の個人的な活動に従事している消費者によってエンコードされたMPEG-4またはAVCビデオのデコード、および／または、MPEG-4またはAVCビデオの提供をMPEG LAによってライセンス許可されているビデオプロバイダから入手したMPEG-4またはAVCビデオのデコード。その他の用途に対するライセンスは許諾されず、黙示的に許可されることもありません。販売促進目的、内部目的および商業目的の使用およびライセンス許可に関する追加情報は、MPEG LA, L.L.Cより入手できます（"http://www.mpegla.com"を参照）。MPEGレイヤー3オーディオデコード技術は、Fraunhofer IIS and Thomsonによってライセンス許可されます。
- Java、JavaScriptおよびJavaベースの商標およびロゴは、米国およびその他の国におけるSun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- Sun Java Platform, Micro Editionのエンドユーザーライセンス契約書。
  1. 制限事項:本ソフトウェアはSunが著作権を有する機密情報であり、すべてのソフトウェアの所有権はSunおよび／またはそのライセンサーが保有します。お客様は、本ソフトウェアに対する変更、逆コンパイル、逆アセンブル、複合化、抽出またはその他のリバースエンジニアリングは許可されていません。ソフトウェアの一部または全てに対してリース、割り当て、サブライセンスを適用することはできません。
- その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。